

## リユースPC/ CO<sub>2</sub>削減効果値の算定を開始 - 日本ITAD協会 -

一般社団法人日本ITAD協会（東京都中央区銀座8-18-1）は、会員向けに企業のIR（投資家向け情報開示）に有効活用できる「リユースPCのCO<sub>2</sub>削減効果値」の提供業務を開始いたしました。

現在、大多数の企業がSDGsの目標達成やサーキュラーエコノミー（資源循環経済）社会の実現を社会的使命として意識していますが、投資家のみならず全ての人々は、企業に対し定性的な取組方針ではなく定量化した明確な数値を希求するものとなっています。

このような状況下、当協会は、ITAD（IT資産の適正処理）事業者である会員がリユースPCのCO<sub>2</sub>削減効果の具体値を提供することを最大の目標としてまいりましたが、今般、CO<sub>2</sub>削減効果値の提供が実現可能となりました。

会員企業はもちろんのこと会員のお客様が自社の環境報告やサステナビリティ情報報告の開示に活用することができます。

当協会の算定値は、LCA（Life Cycle Assessment）評価における専門家集団である株式会社LCAエキスパートセンター（東京都千代田区神田小川町2-4-16）および当協会のタスクフォースチーム（理事会社から選抜された専門人員で構成）とでリユースPCのCO<sub>2</sub>削減効果値の算定ロジックを構築し、実際のリユースPCに関する様々なサンプルデータを抽出・収集し、注意深く分析して導き出されたものであり、極めて信頼性の高い数値となっています。

尚、具体的な発行手順ならびに料金は別途HPに掲載しますが、申請内容に応じて、デスクトップPC/ノートPC別にCO<sub>2</sub>削減効果値を算出できるとともに自社取扱の全体量や、会員のお客様ごと、案件ごとの値でも会員のニーズに応じて対応することができます。

算出した結果については、当協会より「CO<sub>2</sub>削減効果レポート」を発行いたします。

【ご参考】日本ITAD協会 3年間のCO<sub>2</sub>削減効果値

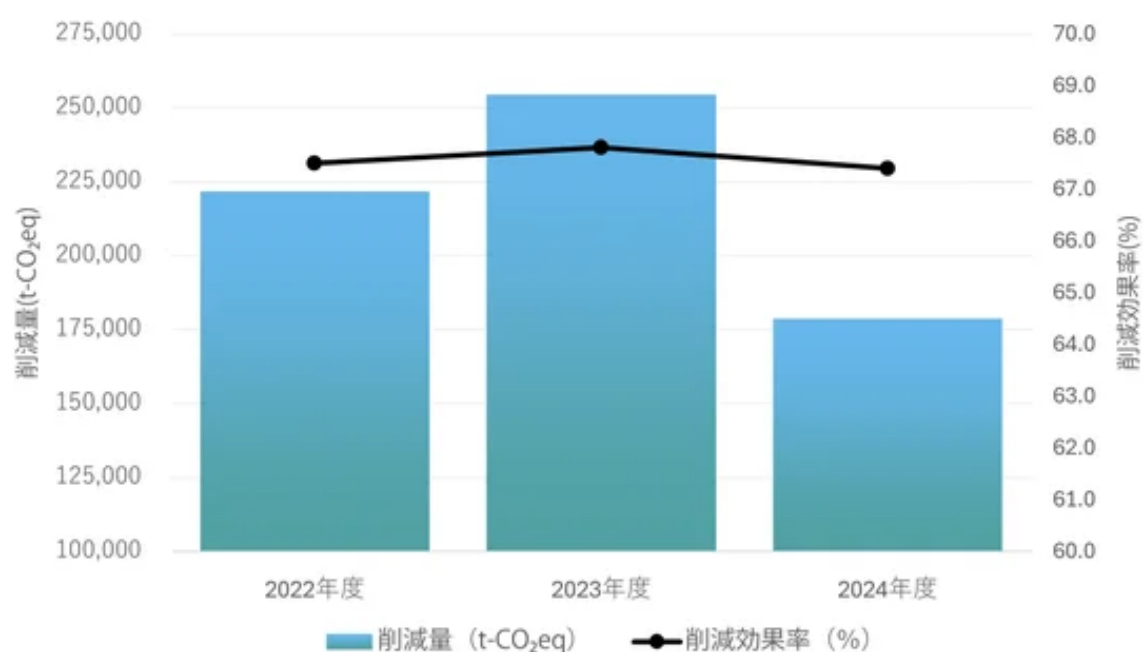
当協会では、従来からCO<sub>2</sub>排出量の削減や廃棄物の削減に積極的に取り組んでまいりました。

脱炭素社会の実現に向け、使用済みIT機器を再利用可能な製品としてリユースすることで、CO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献しています。

CO <sub>2</sub> 削減効果量 / 台数	654,830 [t-CO <sub>2</sub> eq] / 3,162,474 [台]
CO <sub>2</sub> 削減効果率	67.6 [%]

※2022.4－2025.3リユースPC/CO<sub>2</sub>削減効果量（日本ITAD協会調べ）

図1 日本ITAD協会におけるCO<sub>2</sub>削減効果



当協会が算出す数値は、LCA（ライフサイクルアセスメント）やカーボンニュートラルに関する専門機関である株式会社LCAエキスパートセンター様※による助言を受けて算出しております。

各種のライフサイクルインベントリデータは産業技術総合研究所「AIST-IDEA v3.5.1」の値を採用しています。」

※株式会社LCAエキスパートセンター様は、一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）の一部出資を受けてスタートした会社です。

■本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人日本ITAD協会 事務局

TEL：03-3248-5670

FAX：03-3248-8821

E-mail：info@itad.or.jp

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000004.000087582.html>

一般社団法人 日本ITAD協会のプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/87582](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/87582)